

## 5月19日(2020) 学修相談実施報告

Zoom Meeting 参加学生

三回生 男子 一名

計一名

### 質問内容

三回生

レポート課題の設問に関する質問で、

1. ある同種の化学反応(平衡反応  $A \rightleftharpoons B$ )について、 $\Delta G^\circ$ の値が4組の反応物質 A, 生成物 B についてわかっている。この条件で、平衡に向かって反応する大きさの順番を4組について問われている。自分の考えを纏めたので、みてほしい。

## 5月21日(2020) 学修相談実施報告

Zoom Meeting 参加学生

三回生 男子 一名

計一名

### 質問内容

三回生

いずれもレポート課題に関する質問で、

1. 分析化学実験で、試料を調製するためには、いくつかの(独立な)操作が必要で、各操作には一定の誤差が伴う。このとき、最終的に試料(濃度)に伴う最小誤差を見積もる式が与えられていて、それに基づき答えるのだが、誤差の有効数字を何桁まで答えればよいか。
2. 錯形成反応を分光光度法で調べるとき、等吸収点を利用するが、一定条件下では、等吸収点の吸光度を近似式で表わすことができる。その近似式を求めることが課題の一つであるが、自分なりにやってみて、等吸収点の理解が十分でないので、よくわからない。

Zoom Meeting を用いた初めての学修相談で、始めるまでは不安もあったが、画面共有や eメールを用いて、質問資料や回答の資料を共有しながら進めることが出来た。なお、今回は回答内容は省略した。

以上